

2016.5

東京・青山の coto mono michi at TOKYO より

ちょっとわけありな 1 点モノがお気に入りの食器になる!  
 日本各地から集めたうつわの祭典「青山陶器市」が開催!



セメントプロデュースデザインが手がけるコトモノミチ at TOKYO で、日本各地から集めたうつわの祭典「青山陶器市」を開催します。愛知県瀬戸市で活躍する窯元や作家のみなさんの作品を中心に、数百点にのぼるうつわたちがやってきます。カトラリーレストやカップ、お皿などの普段使いできるものから、飾っておくだけでも素敵な掘り出しものが見つかるかもしれません。黄瀬戸、織部、貫入など、うつわの種類や技法も様々です。作家さんが個人でつくられる個性的なうつわもまた魅力的。今回の陶器市限定の特別品や、【500/1000/1500/2000/3000/5000 円】の均一コーナー、わけあり品を含んだ掘り出し市もご用意しました。見るだけでももちろん、実際ににお手にとって質感を感じて頂くことで、日々の生活がより豊かになるような陶器を見つけてみてはいかがでしょうか。雨でなかなか外のレジャーが楽しめないこの時期、コトモノミチの店内でじっくりと素敵なうつわを探してみてください。

<<開催概要>>

「青山陶器市」展

2016年6月23日(木)～7月5日(火)

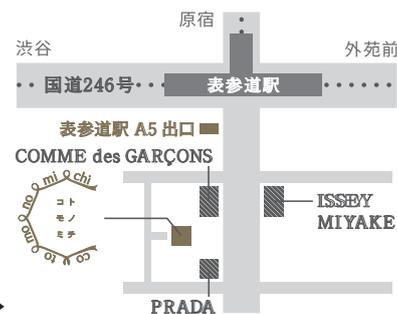
11:00～20:00 (6/2(木)は19時まで、最終日は17時 CLOSE)

会場: coto mono michi at TOKYO (コト・モノ・ミチ)

107-0062 東京都港区南青山 5-2-16 青山フレックス A

TEL: 03-6427-6648

URL: <http://note.coto-mono-michi.jp/exhibition-aoyamatouki/>



アクセス▶

《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。  
 PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋  
 住所: 〒141-0033 東京都品川区西品川 1 丁目 6 番 4 号  
 E-mail: [igarashi@a-ms2.com](mailto:igarashi@a-ms2.com) TEL: 03-5436-7636 携帯: 090-1761-1417 FAX: 03-5436-7637

2016.5

作家・アイテム紹介 (一部)



穴山大輔氏/翠窯

2013年 陶芸家 穴山大輔と 妻の画家 文香により発足

穴山大輔	穴山文香 (旧姓 佐藤)
1981年 栃木県生まれ	名古屋生まれ。
2005年 東北芸術工科大学卒業	神戸学院大学卒業。
2007年 瀬戸市新世紀工芸館 陶芸研修修了	2009～2013年まで、名古屋の Gallery Introart にて毎年個展を開催。
2005年 長三賞陶芸展 入選	2012、2014年には松坂屋名古屋店美術画廊、代官山の GALLERY SPEAK FOR にて個展を開催。
2006年 織部の心作陶展 金賞	
益子陶芸展 入選	
朝日陶芸展 入選	
2008年 国際陶磁器フェスティバル美濃 入選	
現在 瀬戸市にて制作	



加藤達伸氏/三峰園窯

1975年 生まれ	展覧会、ワークショップなど
1998年 秋田大学鉱山学部物質工学科卒	フランス・リモージュ市にて、ロクロ実演
1999年 愛知県窯業高等技術専門学校 修了	瀬戸市新世紀工芸館企画展 「七人の形」
2008年より 三峰園窯 6代目	韓国・利川陶磁器まつり「韓中日ワークショップ」招待
公募展など	NHK BS プレミアム「イッピン」出演
瀬戸市美術展	名古屋タカシマヤ ものづくり愛知・名古屋の職人展
一宮市美術展	伊勢丹 JAPAN SENSES
一宮市美術展	高島屋 NIPPON ものがたり
豊田市美術展	(財)高橋記念美術文化
振興財団賞	その他、個展など活動
第36回日展 入選	
愛知県文連美術展 入選	



柳本美帆氏/代表作「貫入」

名古屋芸術大学美術学部洋画科卒業後、渡仏	2014/03 益子 陶ISM 参加
2年間のフランス生活の中で art は	2014/04 瀬戸 陶祖祭り(15)
身近なものと感じ帰国後、陶芸を始める。	2014/07 三重 伊賀ギャラリーDECO 4人展
より高い技術習得のため	2014/11 瀬戸市新世紀工芸館企画展
2012年 愛知県窯業技術専門学校で1年間学ぶ	「冬のおくりもの展」以降企画展に出展
○活動内容	2015/11 名古屋栄 FULIGO 個展
2007/03 名古屋栄 ラシック「つながり展」	2015/12 三越栄6階 三人展
/04 東海TV「いいことプラス」出演	2016/03 西尾 松鶴園 五人五色展
ギャラリーAPA 個展 ('08,09,10,12,13)	2016/05 ギャラリー APA 個展
ギャラリーAPA ディッセンバ展 毎年出展	2016/06 クリエイターズマーケット
ユノネホウボウ出展 ('13,14,15)	ギャラリー APA 招待ブース

<coto mono michi at TOKYOとは>

セメントプロデューズデザインが手がけるcoto mono michi at TOKYOは、  
 地場産業の継続・発展を目指し、産地をまるごと伝える場所「産地ゴト Gallery」です。  
 ここでは定期的に「産地ゴト展」を開催することで、産地とここを訪れる人を繋げ、作り手の思いを紡いでいきます。  
 私たちをとりまく衣食住の環境には、まだまだ知られていない逸品や、  
 伝えられていない職人さんたちの技術が、たくさん眠っています。  
 私たちは産地のコンシェルジュとして、それらを生み出す「産地」と、  
 ここに「訪れる人々」を繋げ、地場産業の継続、発展を目的とし、思いを紡いでいきます。  
 土地と人、次の時代へと繋ぐデザイン、そして作り手の想いと技を体感できる「産地ゴト展」に訪れてみませんか？